

健康なくして安全なし

～タバコを止められない社員に寄り添う～

2026年5月31日

日の丸交通株式会社 顧問 生盛知子

目 次

1. 会社概要

2. 業界の健康起因事故状況

3. 現状把握

4. 健康サポート: メタボ/睡眠(SAS)/喫煙

5. 禁煙施策

1 会社概要・沿革 1950年（昭和25年）創業

— 会社概要



代表取締役 富田 和孝

— 沿革

- 1950年（昭和25年） 昭和25年6月13日、資本金500万円、タクシー10車で一般貸切旅客自動車運送業を開業し『日の丸自動車株式会社』を創設。
- 1957年（昭和32年） 自動車教習所開業
- 1960年（昭和35年） ハイヤー部門開業
- 1963年（昭和38年） バス部門開業
- 1968年（昭和43年） サンズ富士川レストラン、サンズ大森開業
- 1991年（平成3年） 日の丸自動車のタクシー部門を、独立採算と単独経営の目的の為スピンアウトさせ、平成3年8月に「日の丸交通株式会社」を創設。
- 1997年（平成9年） 「初乗り」340円実施
- 2001年（平成13年） 全車カーナビ設置 マップカードサービス始動
- 2004年（平成16年） コールセンターのCTIシステム導入



1 会社概要～本社及び5営業所、7グループ会社



日の丸交通株式会社

所在地：東京都文京区後楽1-1-8 日の丸自動車ビル内

代表者：代表取締役 富田 和孝

開業日：平成3年8月15日

資本金：1億円

社員 約2500名
車両 約1000台



日の丸交通株式会社（世田谷営業所）

所在地：東京都世田谷区南鳥山1-1-18

認可台数：340台



日の丸交通株式会社（東京エアポート営業所）

所在地：東京都大田区東糎谷4-6-11

認可台数：67台



株式会社日の丸交通 TokyoBay

所在地：東京都江戸川区臨海町2-3-11

代表者：代表取締役 伊藤 信夫

開業日：平成27年6月22日

資本金：1000万円

認可台数：183台



株式会社日の丸交通 猿江

所在地：東京都江東区猿江1-13-12

代表者：代表取締役 舘野 辰夫

開業日：平成23年12月13日

資本金：1,000万円

認可台数：191台



株式会社日の丸交通 千住

所在地：東京都足立区関原1-12-21

代表者：代表取締役 内田 英俊

開業日：令和5年11月10日

資本金：1,000万円

認可台数：242台

1 会社概要～外国籍パートナーも多数在籍

外国人ドライバーの出身国



外国人ドライバーの在籍人数

186名

2 運輸業界の健康起因事故発生状況

図4 健康起因事故を起こした運転者の疾病別内訳（平成27年～令和6年）

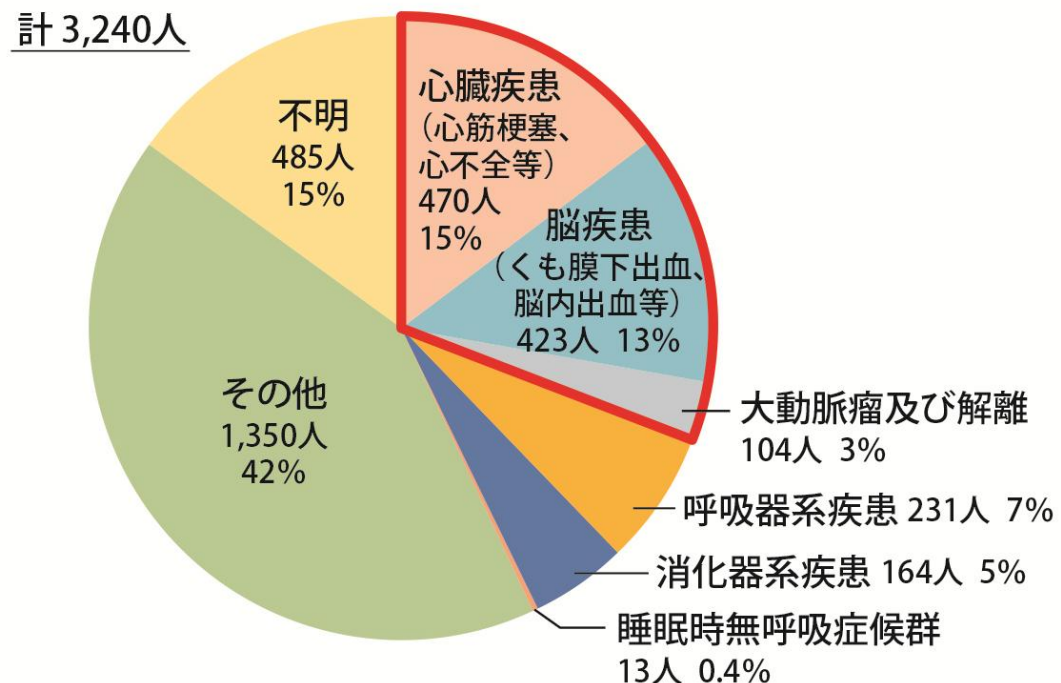
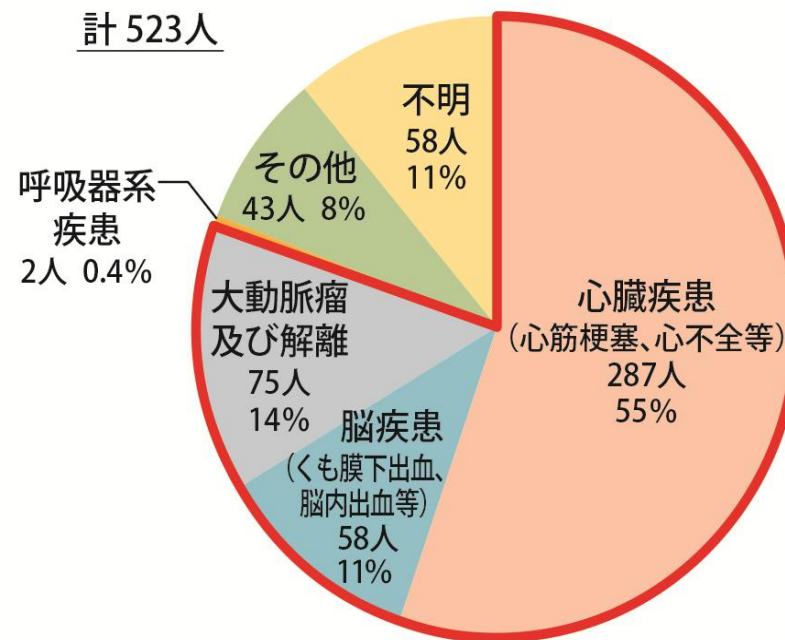


図5 健康起因により死亡した運転者の疾病別内訳（平成27年～令和6年）



(出典資料提供：国土交通省)

2 運輸業界の健康起因事故発生状況～1分前に意識なし



2024年5月11日発生



2 運輸業界の健康起因事故発生状況～1分前に意識なし

2024年5月11日発生

首都高速湾岸線 多摩川トンネル

西行 死亡事故



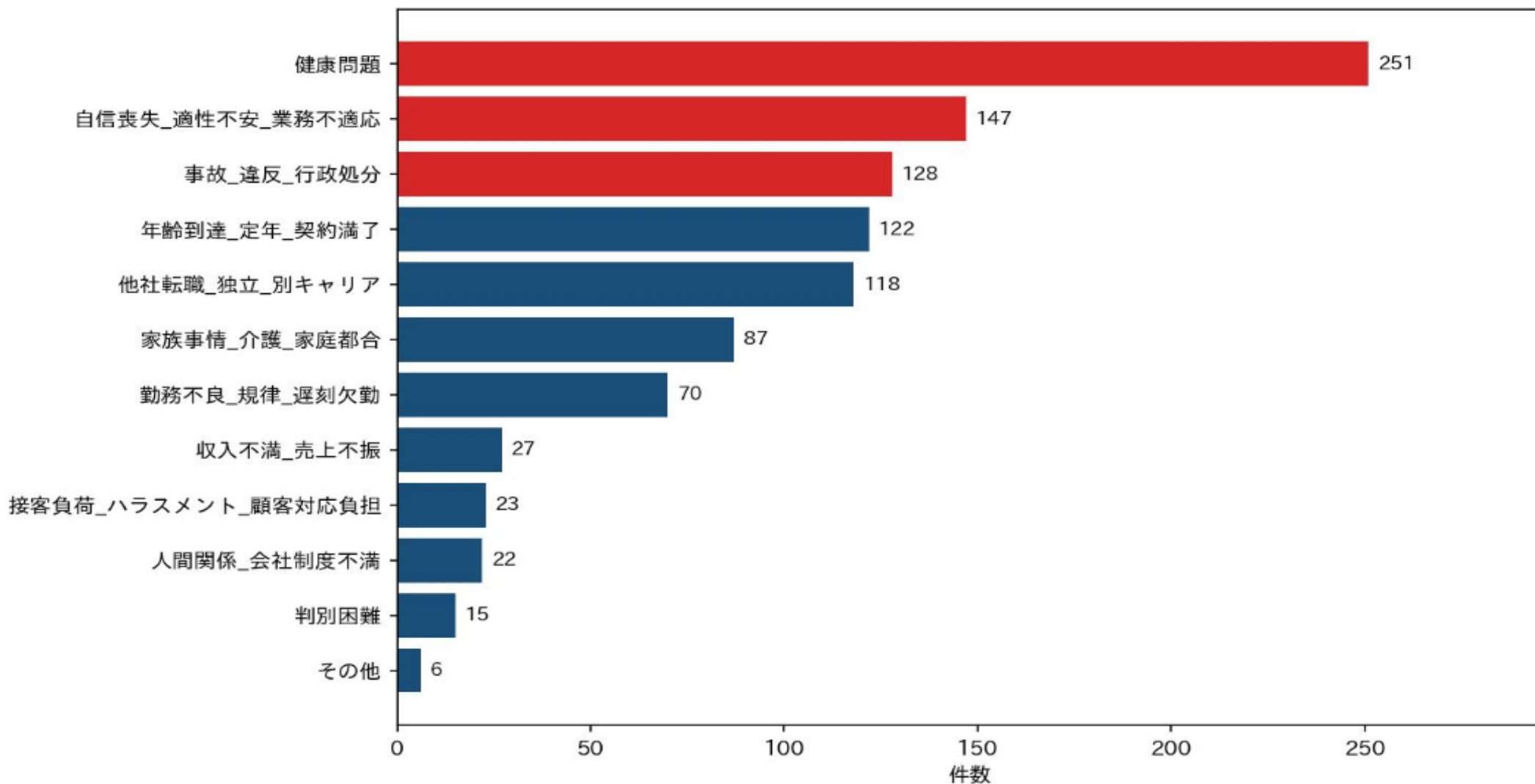
実車

約時速65km/h

2 運輸業界の健康起因事故発生状況～退職理由No. 1 健康

| | | | | |
|----|--------------------|----------------------------------|-----|-------|
| 1 | 健康問題 | 疾患・怪我・体調悪化・通院など心身の不調による退職 | 251 | 24.7% |
| 2 | 自信喪失_適性不安_業務不適応 | 運転業務への自信喪失・適性懸念・精神的負荷による不適応 | 147 | 14.5% |
| 3 | 事故_違反_行政処分 | 交通事故・交通違反・免許取消・行政処分に起因する退職 | 128 | 12.6% |
| 4 | 年齢到達_定年_契約満了 | 75歳到達・定年・契約期間満了など加齢・契約条件による退職 | 122 | 12.0% |
| 5 | 他社転職_独立_別キャリア | 同業他社への移籍・独立開業・異業種への転身 | 118 | 11.6% |
| 6 | 家族事情_介護_家庭都合 | 家族の介護・育児・転居・看病など家庭事情による退職 | 87 | 8.6% |
| 7 | 勤務不良_規律_遅刻欠勤 | 無断欠勤・遅刻常習・規律違反など勤務態度を起因とする退職 | 70 | 6.9% |
| 8 | 収入不満_売上不振 | 想定収入への未達・売上不振・歩合制への不満による退職 | 27 | 2.7% |
| 9 | 接客負荷_ハラスメント_顧客対応負担 | 顧客対応ストレス・カスタマーハラスメント・接客負荷 | 23 | 2.3% |
| 10 | 人間関係_会社制度不満 | 上司・同僚との軋轢、社内制度・運用ルールへの不満 | 22 | 2.2% |
| 11 | 判別困難・その他 | 記載が短文・曖昧で類型不能、または上記のいずれにも該当しない事由 | 21 | 2.1% |

2 運輸業界の健康起因事故発生状況～退職理由No. 1 健康



(出典：弊社統計 (2026年))

3 現状把握～日の丸の不健康な現実（2020年社内誌）

HINOMARU MONTHLY NEWS GARAGE



健康なくして安全なし

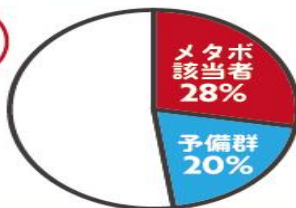
VERSION UP

7/1より開始予定 新プログラム

新型コロナウイルスによる外出自粛で、いわゆる「コロナ太り」が話題になっています。また、外出自粛のために家にいる時間が長くなると、運動不足になります。さらに、つい食べ過ぎるので、運動や食事に注意し、いま以上に体重が増えないように心がけることが重要です。

日の丸交通のメタボ率

社員全体の28%がメタボ該当者、20%がメタボ予備軍で、約2人に1人がメタボ該当者・予備軍に該当にあたります。



2人に1人がメタボ!

メタボリックシンドロームの診断基準

| | | |
|--------------|---------|---|
| 必須項目 | ウエスト周囲径 | 男性 85cm 以上 女性 90cm 以上 |
| | | 内臓脂肪の面積は男女とも 100cm ² 以上に相当 |
| + 以下のうち2項目以上 | | |
| 選択項目 | 脂質 | 中性脂肪 150mg/dl 以上 HDL コレステロール かつ / または 40mg/dl 未満 |
| | 血圧 | 最高血圧 130mmHg 以上 最低血圧 かつ / または 85mmHg 以上 |
| | 血糖 | 空腹時血糖 110mg/dl 以上 HbA1c(NGSP) かつ / または 6.0% 以上 |

HINOMARU MONTHLY NEWS GARAGE

メタボリックドミノ



生活習慣の改善

1 睡眠 2 運動 3 食事 4 お酒 5 たばこ

生活習慣改善項目

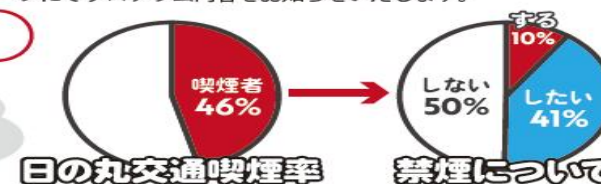
2020 7.1 禁煙・ダイエット 新プログラム開始予定!

生活習慣の改善は主に上記5種類の改善が必要です。今年は「禁煙」「ダイエット」を重要改善課題とし、「禁煙」「ダイエット」について新たな改善プログラムを7月1日より開始予定です。次号ガレージにてプログラム内容をお知らせいたします。

喫煙者の現状

全国平均の喫煙率

17%



過去3年 現職死亡の80%が喫煙者

3 現状把握～仲間の悲しい事例

Aさん：脳梗塞で半身不随

お嬢さんとファミレスで食事中に崩れるように倒れ、救急搬送された病院で治療を受けたものの半身不随に

Bさん：くも膜下で死亡

乗務中具合悪くなり、車内で意識朦朧として救急搬送された病院で死亡

Cさん：年末、待機中に足が痺れ始めたがお客様を乗車させた後、営業所に戻り、車両に衝突、リハビリ中

Dさん：空車で高速道路走行中、縁石、ガードレールに衝突、はね返されて、前を走行中の車両に接触し、左側壁に衝突停止救急搬送された病院で高濃度酸素室に入院二週間予定

4 健康サポート～開始は10年前から

- 2015年（平成27年）
 - 社員の健康をサポートする、メタボ社員ゼロプロジェクト始動
 - CSR活動 森づくりPROJECT始動
 - 富士山、日光などを巡る「DAY TRIP TAXI」（長距離観光タクシー）サービス開始都内初 水素で作った電気で走るFCV車「MIRAI」導入
- 2016年（平成28年）
 - 睡眠時無呼吸症候群（SAS）の検診サポート開始
 - 国土交通省より女性ドライバー応援企業の第一号として認定
- 2017年（平成29年）
 - メガネ・アイウェアブランドのJINS（ジンズ）と提携。ドライバーの目の負担を軽減させるDRIVE LENS導入
 - 「ダイバーシティ宣言」外国籍ドライバー採用を本格的に開始
- 2018年（平成30年）
 - 世界初となる自動運転タクシーサービスの公道営業実証実験を実施
 - 「MOV」（配車アプリ）サービス開始



4 健康サポート～健康経営に取り組み始めた趣旨

タクシー業界は高齢者が最前線で活躍しており、
安全運転はまずは健康から

もともと弊社は「社員は会社の宝物」との理念を持ち、家族のように大切に**にする**指針です。これに加え、国土交通省が乗務員の健康管理を重要なテーマとしていることもあって、健康経営に乗り出しました。

毎年2割近くの社員が生活習慣病などの健康上の問題で退職に至っていました。過剰な脂質摂取による肥満や飲酒などに起因する高血圧や高血糖、さらには心筋梗塞や脳卒中など生活習慣病発症に至る負の連鎖を少しでも断ち切り、**定年まで健康に勤務**してもらおうための取り組みが必要であると考えていました。

4 健康サポート～様々な企業と提携

「健康なくして、安全なし」健康経営に厳しく取り組む企業でありたい



目の健康

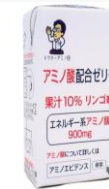


JINZ DRIVE LENS でドライバーの目と安全を守る

食事



メタボ社員ZEROプロジェクト
3ヶ月「ロカボ」チャレンジ



アミノ酸食品で疲労回復

禁煙



ニコレットチャレンジ禁煙プロジェクト

睡眠



X Detect 快適な睡眠で安全・安心を

運動



「HealthPlanet Walk

食事・休養・運動「測って可視化」健康プログラム

5 禁煙施策～目的を明確にする

【喫煙者ゼロに取り組む目的】

1. 社員・家族のより一層の健康増進
2. 喫煙者ゼロ宣言を行っている企業としての規範を示す
3. 自治体・企業への禁煙活動サポート企業として認知
いただく

5 禁煙施策～パートナーの喫煙状況

| | | 日の丸健康目標（過去5年参照） | | | | | | 2025年11月 | |
|-------|------|-----------------|-----------|----------|-------|-------|-------|----------|--|
| 年・項目 | 全社員 | 数値 | | | 割合 | | | 平均体重 | |
| | | 喫煙 | メタボ | 睡眠不足 | 喫煙 | メタボ | 睡眠不足 | | |
| 削減目標 | | 674(-262) | 752(-264) | 648(-29) | 26% | 29% | 25% | 70 | |
| 2025年 | 2595 | 936 | 1016 | 677 | 36.1% | 39.2% | 26.1% | 71.6 | |
| 2024年 | 2348 | 888 | 902 | 636 | 37.8% | 38.4% | 27.1% | 71 | |
| 2023年 | 1913 | 722 | 824 | 537 | 37.7% | 43.1% | 28.1% | 70.8 | |
| 2022年 | 1727 | 674 | 789 | 484 | 39.0% | 45.7% | 28.0% | 70.1 | |
| 2021年 | 1632 | 642 | 717 | 455 | 39.3% | 43.9% | 27.9% | 70 | |

※喫煙者、メタボ、睡眠不足感は減少傾向だが平均体重に変化がみられないため体組成計を活用

＜目標割合設定の根拠＞

喫煙：「2023年厚労省喫煙者割合」 **男性25.6%（女性6.9%）**

メタボ：「2022年特定保健指導の実施状況」 男性該当者 & 予備軍28.9%（女性5.8%）

睡眠不足：「日本睡眠科学研究所2025年睡眠白書」 日本人の睡眠不満者25%

5 禁煙施策～参考になる事例を調べてみました

○オーストラリアは

- ・国家の医療費負担が大きいのは、喫煙による病気（がん、心疾患など） 予防＝禁煙が
国家戦略

国家タバコ戦略2023-2030では、成人喫煙率5%以下を公式目標25%タバコ消費税値上げ

- ・パッケージの無地化
- ・タバコ1箱4000～5000円
- ・飲食店、カフェ、ビーチ全面禁煙

○2032年までに「喫煙率12%」達成

国立がん研究センターの研究

○経営陣の顔のあるメッセージが大切

- ・経営層の誰かが吸っているとほぼ施策が進まない大きな原因となる。
- ・逃げ道のある制度を作らない。
～吸っていると役員に上がれない～

○喫煙後45分以内の人入室禁止

～有毒物質がでているから～



5 禁煙背策～法律の勉強もしました

■対象

- ・2人以上の人が利用する施設 娯楽施設など
(例) 体育館、劇場、観覧場、集会場、展示場、百貨店、**事務所**、美容院

■規制内容

- ・屋内の喫煙室は、**喫煙専用室**または**指定たばこ専用喫煙室**の要件を満たす事
- ・屋外は規制の対象外。ただし、喫煙場所をつくる場合は、**受動喫煙**を生じさせることがない場所とする。

◎2020年4月1日から規制を適用

◎**受動**喫煙の年間死亡者⇒1万5千人



改正健康増進法

東京都受動喫煙防止条例進法

タバコを吸う人の周りの人が病気になる

肺癌 虚血性心疾患

喫煙行為を「マナー」から「ルール」にする

5 禁煙施策～禁煙宣言書案も作成してみました

禁煙&BMI 加点の具体策

乗務員の禁煙評価

- ① 何日をもって禁煙できたと見做すか。加点の対象とするか。
 - 1案 30日 (別添記事参照)
 - 2案 3か月
 - 3案 6か月
- ② 本人の禁煙の意向の確認方法
 - 1案 「禁煙決意票」のようなものを提出してもらう。(下記様式参照)
 - 2案 本人から課長へ申告してもらい日時を課長がメモして、経過確認する。
- ③ 加点値
 - 1案 1名禁煙につき3点
 - 2案 もっと少なく or 多く
- ④ 禁煙しているかどうかの確認方法
 - 1案 本人の申告
 - 2案 喫煙者1名の証言があればOKとする。
- ⑤ 一旦禁煙した乗務員が再度、喫煙者に戻った場合
 - 1案 評価に影響しない。～短期間でも禁煙させた功績は評価すべき
 - 2案 翌月、または次の機会に加点した分を減点する。
- ⑥ その他協議すべきポイントはあるか？

禁煙決意表明書

私は令和元年〇〇月〇〇日から禁煙します。

〇〇営業所 氏名〇〇〇〇

帳票 5

禁煙宣言書

私はニコチン依存症であることを認識し、喫煙の害ならびに禁煙の効果をも十分に理解した上で、__月__日より、禁煙することを宣言します。

____年__月__日

患者氏名 _____

担当医 _____

私は、禁煙が成功するよう温かく支援することを約束します。

支援者 _____

5 禁煙施策～何ができるか考えてみました

Working Teamによる活動案(赤字は実施できたもの)

- ・毎月1回の会議を開催
- ・喫煙者ゼロ宣言最終宣言ウェブサイトの開設と運営
- ・禁煙ポスター貼付
- ・社長 & CHOLター送付
- ・卒煙成功・体験談・応援メッセージの依頼作成と社内誌への掲載
- ・本社内禁煙立て札設置や本社ビジター用ステッカーの企画・作成
- ・禁煙イベントの企画・開催（本社1階のロビーで肺年齢測定会等）
- ・禁煙サポート窓口の設置
- ・喫煙率の集計とアンケートの実施
- ・喫煙に対する懲戒処分ガイドライン発行 + 改定
- ・協会けんぽとのコラボ（研修講師の依頼）
- ・禁煙サポートバンドの配布（全社員）

5 禁煙施策～アンケートでは49%が禁煙したいと希望

| 営業所 | 回答者状況 | | 喫煙状況 | | 喫煙者の禁煙希望者状況 | | | 喫煙者の禁煙希望者 | | 禁煙の方法（喫煙者488名のみ） | | | 受動喫煙知識（全員） | | | 受動喫煙が気になるか（全員） | | |
|-----|-------|-----|------|-----|-------------|------|--------|-----------|-----|------------------|---------|----|------------|-----|------|----------------|-----|--------|
| | 回答数 | 未回答 | 喫煙 | 禁煙 | 禁煙予定 | 禁煙希望 | 禁煙意志なし | 禁煙希望者 | 率 | ガム・費用補助 | カウンセリング | 自力 | 詳しい | 少し | 知らない | とても | 多少 | 気にならない |
| A | 166 | 8 | 80 | 86 | 9 | 33 | 38 | 42 | 53% | 20 | 6 | 1 | 39 | 127 | 3 | 18 | 63 | 88 |
| B | 302 | 85 | 124 | 178 | 12 | 47 | 65 | 59 | 48% | 33 | 3 | 7 | 78 | 209 | 12 | 40 | 95 | 163 |
| C | 414 | 27 | 190 | 224 | 20 | 84 | 86 | 104 | 55% | 56 | 9 | 13 | 95 | 295 | 16 | 71 | 148 | 181 |
| D | 260 | 228 | 94 | 166 | 4 | 34 | 56 | 38 | 40% | 19 | 4 | 6 | 56 | 200 | 8 | 35 | 97 | 127 |
| 総計 | 1142 | 348 | 488 | 654 | 45 | 198 | 245 | 243 | 49% | 128 | 22 | 27 | 268 | 831 | 39 | 164 | 403 | 559 |

5 禁煙施策～禁煙成功者コメント社内誌掲載

日の丸健康コラム

健康への第一歩 — 禁煙へのチャレンジ

全国平均の喫煙率が約17%であるのに対し、日の丸交通では35%と高い水準にあります。タバコは、がんをはじめ、心筋梗塞や脳梗塞など命に関わるさまざまな病気の大きな要因となります。

指導する立場にある管理職の方々には、率先して健康的な職場環境づくりに取り組んでいただきたいと思います。2025年時点で喫煙されていた管理職6名の皆さまには、来年4月までの禁煙達成にぜひ挑戦していただきたいと思っております。

禁煙中



TokyoBay
所長 伊藤 信夫

35年間、タバコは私の生活の一部でした。しかし、健康への不安をきっかけに「自分の人生を大切にしたい」と強く願い、禁煙を決意しました。

今でも吸いたい衝動に駆られることはあります。けれど「35年吸ってきた自分だからこそ、今やめることに意味がある」——その言葉を胸に、一日一日を必死に積み重ねてきました。

その結果、体調は劇的に改善しました。目覚めの良さ、息切れの解消、そして何より家族の笑顔と、自分への自信。

35年のキャリアがあっても、いつからでもやり直せます。今日も、明日も、この一日の積み重ねを、私はこれからも大切にしていきたいと思います。

5 禁煙施策～喫煙&高血圧PTの社内研修（講師：協会けんぽ様）

“禁煙は失敗しても大丈夫
いつか止められたら～とチャレンジすることが大切”

ということを教えていただきました。

喫煙者を悪者として対立するのではなく、
タバコを止められない人に寄り添う姿勢
で禁煙対策を頑張ります。



ご清聴ありがとうございました

